脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況

[2025 年第 3 四半期（7 月～9 月）]

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況について

本レポートでは、2025 年 7 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までの間に JVN iPedia で登録をした脆弱性対策情報の統計及び事例について紹介しています。

独立行政法人情報処理推進機構　セキュリティセンター

2025 年 10 月 15 日

目次

1. 2025 年第 3 四半期 脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況

脆弱性対策情報データベース「JVN iPedia（ https://jvndb.jvn.jp/ ）」は、ソフトウェア製品に関する脆弱性対策情報を 2007 年 4 月 25 日から日本語で公開しています。システム管理者が迅速に脆弱性対策を行えるよう、1）国内のソフトウェア開発者が公開した脆弱性対策情報、2）脆弱性対策情報ポータルサイト JVN [(*1)] で公表した脆弱性対策情報、3）米国国立標準技術研究所 NIST [(*2)] の脆弱性データベース「NVD [(*3)]」が公開した脆弱性対策情報を集約、翻訳しています。

1-1. 脆弱性対策情報の登録状況

～脆弱性対策情報の登録件数の累計は 253,767 件～

2025 年第 3 四半期（2025 年 7 月 1 日から 9 月 30 日まで）に JVN iPedia 日本語版へ登録した脆弱性対策情報は表 1-1 の通りとなり、2007 年 4 月 25 日に JVN iPedia の公開を開始してから本四半期までの、**脆弱性対策情報の登録件数の累計は 253,767 件になりました**（表 1-1、図 1-1）。

また、JVN iPedia 英語版へ登録した脆弱性対策情報は表 1-1 の通り、累計で 3,071 件になりました。

表 1-1. 2025 年第 3 四半期の登録件数

	情報の収集元	登録件数	累計件数
日本語版	国内製品開発者	0 件	291 件
	JVN	459 件	16,906 件
	NVD	10,410 件	236,570 件
	計	10,869 件	253,767 件
英語版	国内製品開発者	0 件	294 件
	JVN	55 件	2,777 件
	計	55 件	3,071 件

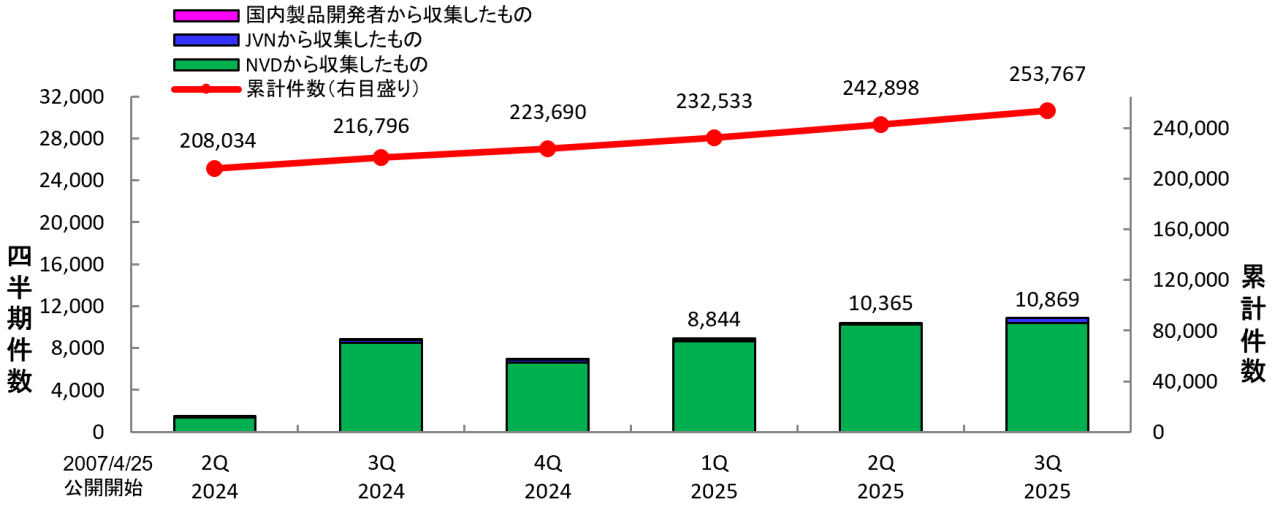

図 1-1. JVN iPedia の登録件数の四半期別推移

(*1) Japan Vulnerability Notes：脆弱性対策情報ポータルサイト。製品開発者の脆弱性への対応状況を公開し、システムのセキュリティ対策を支援しています。IPA、JPCERT/CC が共同で運営しています。 https://jvn.jp

(*2) National Institute of Standards and Technology：米国国立標準技術研究所。米国の科学技術分野における計測と標準に関する研究を行う機関：https://www.nist.gov

(*3) National Vulnerability Database：NIST が運営する脆弱性データベース。https://nvd.nist.gov

2. JVN iPedia の登録データ分類

2-1. 脆弱性の種類別件数

図 2-1 は、2025 年第 3 四半期（7 月～9 月）に JVN iPedia へ登録した脆弱性対策情報を、共通脆弱性タイプ一覧(CWE)によって分類し、件数を集計したものです。
集計結果は件数が多い順に、CWE-79（クロスサイトスクリプティング）が 1,196 件、CWE-74（インジェクション）が 899 件、CWE-119（バッファエラー）が 430 件、CWE-125（境界外読み取り）が 399 件、CWE-89（SQL インジェクション）が 354 件でした。最も件数の多かった CWE-79（クロスサイトスクリプティング）は、悪用されると偽のウェブページが表示されたり、情報が漏えいしたりするおそれがあります。

製品開発者は、ソフトウェアの企画・設計段階から、脆弱性の低減に努めることが求められます。IPA ではそのための資料やツールとして、開発者が実施すべき脆弱性対処をまとめた資料「**脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド** (*4) 」、開発者や運営者がセキュリティを考慮したウェブサイトを作成するための資料「**安全なウェブサイトの作り方** (*5) 」、脆弱性の仕組みを実習形式や演習機能で学ぶことができる脆弱性体験学習ツール「**AppGoat** (*6) 」などを公開しています。

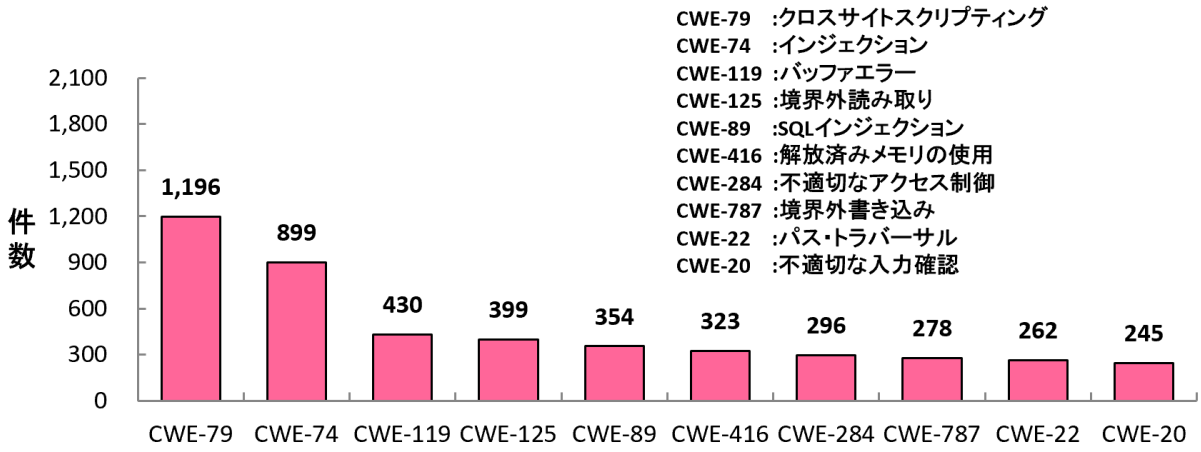

図 2-1. 2025 年第 3 四半期に登録された脆弱性の種類別件数

(*4) IPA：「脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド」
https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/forvendor.html
(*5) IPA：「安全なウェブサイトの作り方」
https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/about.html
(*6) IPA：「脆弱性体験学習ツール AppGoat」
https://www.ipa.go.jp/security/vuln/appgoat/index.html

2-2. 脆弱性に関する深刻度別割合

図 2-2 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv2 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。
2025 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、レベル 3 が全体の 41.1%、レベル 2 が 51.3%、レベル 1 が 7.6%となっており、情報の漏えいや改ざんされるような危険度が高い脅威であるレベル 2 以上が 92.4%を占めています。

なお、2024 年より JVN iPedia における CVSSv2 の登録件数が大幅に減少した理由は、JVN iPedia の情報収集元である NVD において CVSSv2 の評価が積極的には行われていない [*7] ためです。

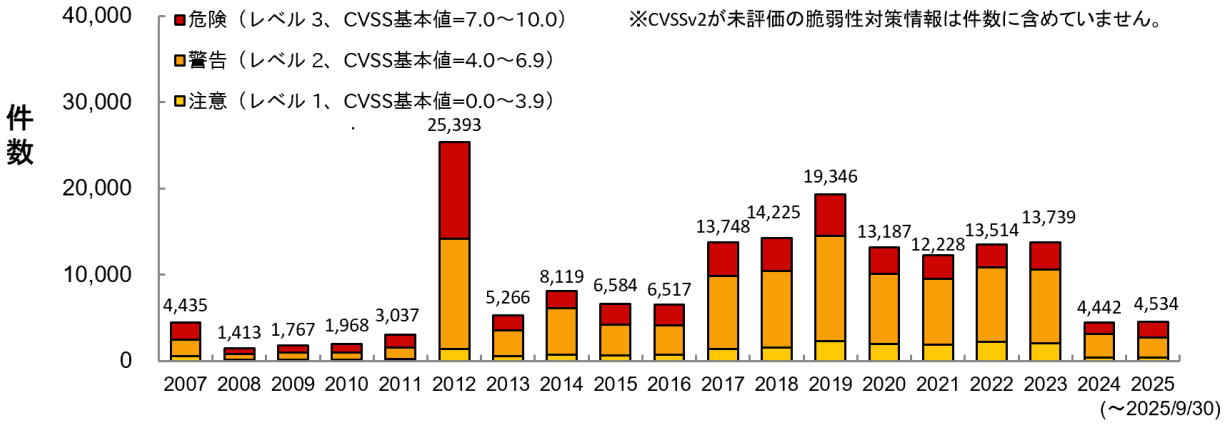

図 2-2. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv2)

[*7] NIST：「Retirement of CVSS v2」
https://nvd.nist.gov/general/news/retire-cvss-v2

図 2-3 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv3 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。

2025 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、「緊急」が全体の 16.0%、「重要」が 36.6%、「警告」が 45.5%、「注意」が 2.0%となっています。

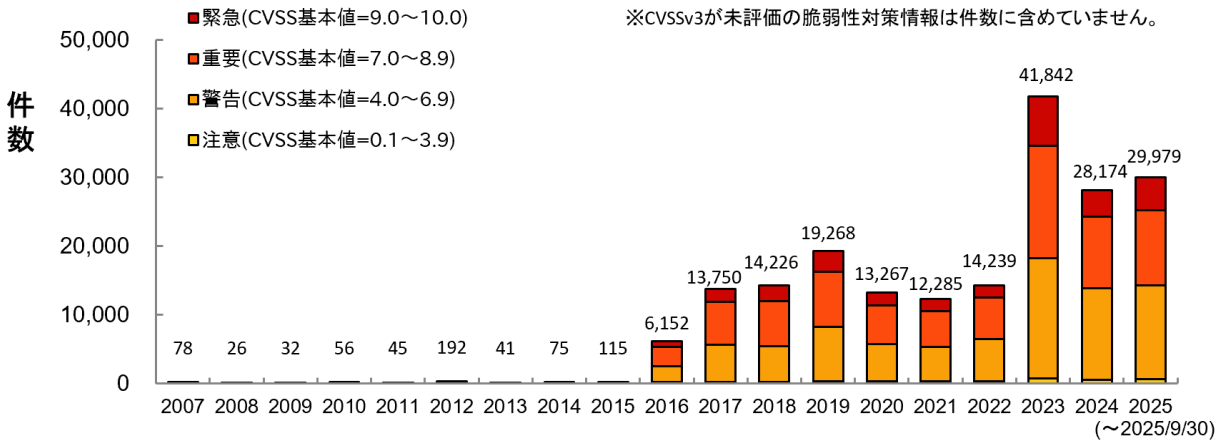

図 2-3. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv3)

既知の脆弱性による脅威を回避するため、製品開発者は常日頃から新たに報告される脆弱性対策情報に注意を払うと共に、**脆弱性が解消されている製品へのバージョンアップやアップデート**などを速やかに行ってください。

なお、新たに登録した JVN iPedia の情報を、RSS 形式や XML 形式 [*8] で公開しています。

[*8] IPA：「JVN iPedia データフィード」
https://jvndb.jvn.jp/ja/feed/

2-3. 脆弱性対策情報を公開した製品の種類別件数

図 2-4 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報をソフトウェア製品の種類別に件数を集計し、年次でその推移を示したものです。2025 年で最も多い種別は「アプリケーション」に関する脆弱性対策情報で、2025 年の件数全件の約 71.5%（21,507 件／全 30,078 件）を占めています。

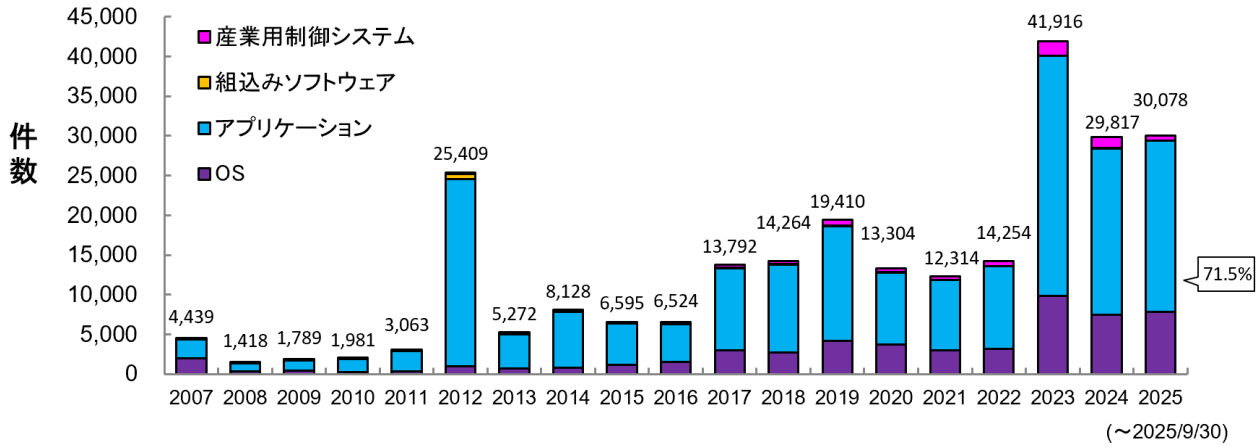

図 2-4. 脆弱性対策情報を公表した製品の種類別件数の公開年別推移

図 2-5 は重要インフラなどで利用される、産業用制御システムに関する脆弱性対策情報の件数を集計し、年次でその推移を示したものです。これまでに累計で 7,950 件を登録しています。

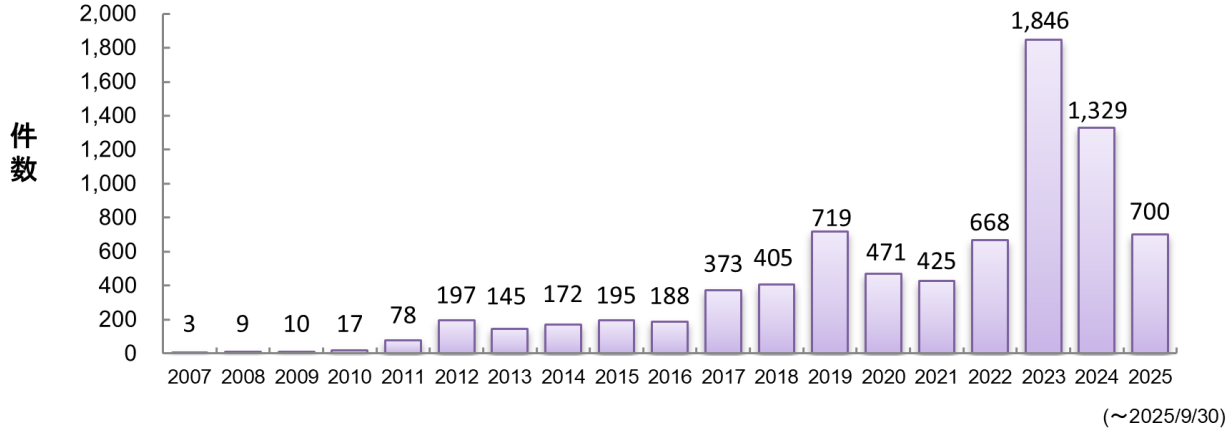

図 2-5. JVN iPedia 登録件数（産業用制御システムのみ抽出）

2-4. 脆弱性対策情報の製品別登録状況

表 2-1 は 2025 年第 3 四半期（7 月～9 月）に JVN iPedia へ登録された脆弱性対策情報の中で登録件数が多かった製品上位 20 位を示したものです。

本四半期においてもクアルコム製品が 1 位となりました。2 位以降は Linux Kernel や、マイクロソフトの OS、および Android の OS がランクインをしました。

JVN iPedia は、表に記載されている製品以外にも幅広い脆弱性対策情報を登録公開しています。製品の利用者や開発者は、自組織などで使用しているソフトウェアの脆弱性対策情報を迅速に入手し、効率的な対策に役立ててください [*9] 。

表 2-1. 製品別 JVN iPedia の脆弱性対策情報登録件数　上位 20 位 [2025 年 7 月～2025 年 9 月]

順位	カテゴリ	製品名（ベンダ名）	登録件数
1	ファームウェア	Qualcomm component (クアルコム)	1,299
2	OS	Linux Kernel (Linux)	331
3	OS	Microsoft Windows Server 2025 (マイクロソフト)	322
4	OS	Microsoft Windows Server 2022 (マイクロソフト)	316
5	OS	Android (Google)	311
6	OS	Microsoft Windows Server 2019 (マイクロソフト)	292
7	OS	Microsoft Windows 11 (マイクロソフト)	273
8	OS	Microsoft Windows Server 2016 (マイクロソフト)	260
9	OS	Microsoft Windows 10 (マイクロソフト)	246
10	OS	Microsoft Windows Server 2012 (マイクロソフト)	207
11	OS	Microsoft Windows Server 2008 (マイクロソフト)	167
12	OS	macOS (アップル)	160
13	PDF 閲覧	pdf reader (Foxit)	132
14	PDF 閲覧・編集	pdf editor (Foxit)	131
15	その他	GitLab (GitLab.org)	121
16	業務用ソフトウェア	CAD Image DLL Plugin (Soft Gold Ltd)	91
17	業務用ソフトウェア	Microsoft Office (マイクロソフト)	79
17	PDF 閲覧・編集	power pdf (tungstenautomation)	79
19	OS	HarmonyOS (Huawei)	78
20	業務用ソフトウェア	Microsoft 365 Apps (マイクロソフト)	77

[*9] IPA：「脆弱性対策の効果的な進め方（実践編）」
https://www.ipa.go.jp/security/reports/technicalwatch/20150331.html

3. 脆弱性対策情報の活用状況

表 3-1 は 2025 年第 3 四半期（7 月～9 月）にアクセスが多かった JVN iPedia の脆弱性対策情報の上位 20 位を示したものです。

本四半期は、上位 20 位すべてが脆弱性対策情報ポータルサイト JVN で公開された脆弱性対策情報でした。

表 3-1. JVN iPedia の脆弱性対策情報へのアクセス　上位 20 位 [2025 年 7 月～2025 年 9 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
1	JVNDB-2025-010166 フォーティネットの FortiOS における意図するエンドポイントとの通信チャネルの制限に関する脆弱性	-	5.3	2025 年 7 月 29 日	29,832
2	JVNDB-2025-010167 ヒューレット・パッカード・エンタープライズの HPE AutoPass License Server (APLS) における認証に関する脆弱性	-	9.8	2025 年 7 月 29 日	21,640
3	JVNDB-2024-026575 ヒューレット・パッカード・エンタープライズの HPE AutoPass License Server (APLS) におけるコードインジェクションの脆弱性	-	8.0	2025 年 7 月 29 日	21,628
4	JVNDB-2024-026574 ヒューレット・パッカード・エンタープライズの HPE AutoPass License Server (APLS) における情報漏えいに関する脆弱性	-	7.5	2025 年 7 月 29 日	21,402
5	JVNDB-2024-026573 フォーティネットの FortiSandbox におけるサーバ側のセキュリティのクライアント側での実施に関する脆弱性	-	8.8	2025 年 7 月 29 日	21,337
6	JVNDB-2025-010168 Oracle Database Server の Oracle Database における脆弱性	-	8.8	2025 年 7 月 29 日	21,120
7	JVNDB-2024-026572 フォーティネットの FortiSandbox および FortiSandbox Cloud における SQL インジェクションの脆弱性	-	8.8	2025 年 7 月 29 日	20,871
8	JVNDB-2025-010169 Oracle PeopleSoft の PeopleSoft Enterprise PeopleTools における PIA Core Technology に関する脆弱性	-	6.1	2025 年 7 月 29 日	20,843
9	JVNDB-2024-026570 フォーティネットの FortiManager および FortiAnalyzer におけるログファイルからの情報漏えいに関する脆弱性	-	6.5	2025 年 7 月 29 日	20,452
10	JVNDB-2024-026571 フォーティネットの FortiSIEM における不正な認証に関する脆弱性	-	3.8	2025 年 7 月 29 日	20,301
11	JVNDB-2024-026569 フォーティネットの FortiSOAR におけるコードインジェクションの脆弱性	-	8.4	2025 年 7 月 29 日	19,933

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
12	JVNDB-2023-029359 複数のフォーティネット製品におけるバッファアンダーフローの脆弱性	-	9.8	2025 年 7 月 29 日	19,864
13	JVNDB-2024-026568 フォーティネットの FortiOS および FortiProxy におけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性	-	6.1	2025 年 7 月 29 日	19,833
14	JVNDB-2025-010171 Oracle Database Server の JDBC における脆弱性	-	5.3	2025 年 7 月 29 日	19,800
15	JVNDB-2025-010172 Oracle Application Express における Strategic Planner Starter App に関する脆弱性	-	9.0	2025 年 7 月 29 日	19,786
16	JVNDB-2025-010173 Oracle Analytics の Oracle BI Publisher における Web Server に関する脆弱性	-	8.1	2025 年 7 月 29 日	19,747
17	JVNDB-2025-010170 Oracle Fusion Middleware の Oracle WebLogic Server における Web Container に関する脆弱性	-	6.1	2025 年 7 月 29 日	19,440
18	JVNDB-2023-029358 フォーティネットの FortiNAC におけるコマンドインジェクションの脆弱性	-	5.3	2025 年 7 月 29 日	19,060
19	JVNDB-2023-029357 フォーティネットの FortiNAC-F における証明書検証に関する脆弱性	-	4.8	2025 年 7 月 29 日	18,835
20	JVNDB-2025-011638 複数のフォーティネット製品における整数オーバーフローの脆弱性	-	6.5	2025 年 8 月 15 日	11,426

表 3-2 は国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報でアクセスの多かった上位５位を示しています。

表 3-2. 国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報へのアクセス上位 5 位 [2025 年 7 月～2025 年 9 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
1	**JVNDB-2025-001244** JP1/ServerConductor/Deployment Manager におけるクリックジャッキング脆弱性	-	-	2025 年 1 月 30 日	888
2	**JVNDB-2024-009498** Cosminexus における脆弱性	-	-	2024 年 10 月 1 日	730
3	**JVNDB-2024-014918** Hitachi Infrastructure Analytics Advisor および Hitachi Ops Center Analyzer における認証バイパスの脆弱性	-	9.4	2024 年 12 月 17 日	619
4	**JVNDB-2024-006367** Hitachi Device Manager における Windows サービスの実行ファイルパスが引用符で囲まれていない脆弱性	-	6.7	2024 年 8 月 23 日	587
5	**JVNDB-2024-006646** Hitachi Ops Center Common Services における認証バイパスの脆弱性	-	7.8	2024 年 8 月 27 日	584